

二 番 橋

■ 二 番 橋

二番橋は、東京都日野市の浅川に架かる美しい歩道橋である。この橋は、日野市のシンボルとして計画され、わが国でも数少ない斜めハンガーを有する自碇式吊橋である。塔頂にはモニュメントとなる球形を配し、橋面にはバルコニーを設けるなどアメニティーに対する配慮が見られる。

主要諸元は、橋長148m、有効幅員6m、塔高32mである。構造上の特徴は、次のとおりである。

- 1) 主ケーブルが補剛桁端部に定着される自碇式吊橋である。
- 2) 吊材に斜めハンガーを採用し、耐風安定性に対して構造系全体の剛性および減衰性を高めている。
- 3) 塔は、安定感を強調するため上部を絞ったH形となっている。
- 4) 補剛桁は、主ケーブルから導入される軸圧縮力に対応するため、3ウェブの箱形断面としている。
- 5) 主ケーブル、斜めハンガーともにロックドコイルロープを用いている。

ハンガーの張力管理については、桁定着部にセットしたロードセルを用いた直接法により、全ハンガーの張力を同時に計測できるシステムを採用した。また、振動法による計測も併せて行い、キャリブレーションにより将来の維持管理に対する張力測定に備えている。橋梁全体の動的特性の把握については、衝撃加振実験や常時微動試験を行った。



ケーブル調整

